

退任にあたって

2014年より、実業団マラソン特別強化プロジェクト「Project EXCEED」に関わり、2016年以降は理事に、そして2020年（令和2年）6月、西川前会長を引き継ぎ会長に就任し、3年間務めました。

会長就任前から、新型コロナウイルスの感染拡大の影響がスポーツ界にも及び、東京2020オリンピック・パラリンピックの延期、その後の各種競技会の開催も危ぶまれる中、実業団陸上の大会開催につきましては、開催地の皆様をはじめ多くの方々のご協力によりこれら大会を概ね実施することができました。改めて御礼申し上げます。

これまでの3年間、各地域実業団連盟の方々をはじめ多くの関係者に支えられ、また陸上競技を愛する多くの皆様からのご協力をいただき、何とか務めを続けることができました。重ねて、御礼と感謝を申し上げます。

新しく就任した坂本会長は、かつては3000m障害をはじめとする長距離種目のトップアスリートでもあり、引退後は社業でも活躍し役員も務められるなど、競技者としての豊富な経験と経営者としての高い指導力を有する方です。スポーツをとりまく環境は、経済・社会の動きを反映しながら大きく変化してきており、幅広い視野からの迅速な対応が求められる中、新会長はまさに適任と考えています。

坂本会長のもと、実業団陸上に関わる全ての方々の力を結集し、引き続き「わが国の陸上競技界の発展に寄与する」という当連合の目的に向かって進んでいくことを心よりお祈り申し上げます。

3年間、本当にありがとうございました。

2023年（令和5年）6月1日
一般社団法人 日本実業団陸上競技連合
前代表理事・会長 肥塚 雅博